

2007年5月29日

北海道開発局長 本多 満 様

天塩川河川整備計画案についての要望書

社団法人 北海道自然保護協会

会長 佐藤 謙

下川自然を考える会

会長 桑原 友一

サンルダム建設を考える集い

代表 渋谷 静男

名寄サンルダムを考える会

代表 竹内 和郎

北海道開発局においては、公聴会も終えて河川整備計画案の作成作業に努められていると推察いたします。私たちは、天塩川河川整備計画案は、地域住民の声を反映し、現在の世代だけでなく後世に自然の恵みと治水をバランスよく引き継ぐべきと考えています。そのような視点から、私どもを含む14団体は、開発局およびすでに終了した流域委員会にたびたび、質問や意見を申し述べてきました。しかし、私たちの疑問や質問は無視されたり、回答をいただいても私どもの疑問に答えるものとなっていないものでした。そのため、疑問を解消するには直接お会いすることがよいと考えて、話し合いを申し入れましたが、残念ながら拒否されてきました。

そこで、私たちは、私たちの疑問と考えを、小冊子：サンルダムへの疑問～住民の意見が反映された天塩川の整備計画作成を！～、にまとめて、発行いたしました。このたびの小冊子発行の目的は、道民に私たちの疑問と意見を知ってもらい、開発局がこの疑問に答える形で河川整備計画案を作成していただくことです。

開発局におかれましては、この小冊子に述べられている問題について吟味し、治水、利水およびサクラマスに関する疑問に答え、また私たちの意見を反映した河川整備計画案を作成していただくよう要望いたします。あわせて、河川整備計画案が作成される前に、この小冊子に述べた私たちの疑問に対するご回答をお願いいたします。

なお、ご回答は、6月20日までに、北海道自然保護協会（〒060-0003 札幌市中央区北3条西11丁目、加森ビル6F、Tel&FAX：011-251-5465）宛に、文書と資料によっていただけますよう、宜しくお願いします。